

## ハナミズキ、二題

### ハナミズキの通り

国土地理院・[二万五千分の一地形図上の位置](#)

ハナミズキは人気のある花木。最近は苗が大きく育って、いたる所で花を目にするようになった。

ハナミズキは、1912年、アメリカに贈ったソメイヨシノの返礼として、日本にやってきたという。しかし、それが理由で人気があるとは思えない。だとすれば、魅力の秘密は何か。

もう少し後に咲くヤマボウシの名前はあまり出てこない。区別が曖昧になって、ハナミズキに吸収されている感もある。

ハナミズキの場所は他にもあるかもしれないが、とりあえずここをアップした。県立賀茂高校の横に当たる。ハナミズキの木は、写真に見える視界の先まである。しかし先まで行くと、密度が粗くなって、並木としての魅力が落ちる。本数が少なくなるのは、枯れてしまったのか、「予算」の関係か。

秋には赤い実が実る。それもまた可愛い。下の写真は2008年10月4日に写したので、葉っぱはまだ元気だが、やがて紅葉し、落ち尽くして赤い実が鮮やかに露出する。



街路樹のハナミズキ、2012年4月28日撮影



落葉前のハナミズキの果実、2008年10月4日撮影



ハナミズキの紅葉、2009年10月21日撮影

## ペアのハナミズキ

国土地理院・[二万五千分の一地形図上の位置](#)

黒瀬川の河畔に生える赤系のペアのハナミズキ。水分が十分あるせいか、樹形、樹勢とも良好で、毎年たくさんの花を咲かせる。一見の価値がある。



2012年4月25日撮影

---